まなびいあいち

NO. 3
2004.1～3

愛知県生涯学習推進センター情報誌

編集・発行/愛知県教育委員会生涯学習課
生涯学習推進センター
〒460-0001　名古屋市中区三の丸三丁目２番１号
（愛知県東大手庁舎２階）
TEL 052-961-5333　FAX 052-961-0232
URL http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/shogai/llcenter/

【西尾市岩瀬文庫】

平成15年4月にリニューアルした西尾市岩瀬文庫は、明治41年岩瀬弥助が設立した私立図書館として誕生し、戦後に西尾市の管理となりました。幅広い分野の貴重な古書籍8万冊余を所蔵し、先人の「本を通して文化の発展に寄与する」思いを後世に継ぐべく、西尾市の文化の発信拠点として、閲覧者の受け入れや蔵書の魅力を紹介する企画展、講座などの開催を行なっています。

INDEX［目次］

●リカレント学習情報・・・・・・・1
●講座・講習会情報・・・・・・・・3
●イベント参加記・・・・・・・・・8
●イベント情報・・・・・・・・・・9
●ネットワーク機関の横顔・・・　15
●ボランティア活動紹介・・・・　17
●いんたびゅー・・・・・・・・・　21
●公民館活動紹介・・・・・・・・　22
●生涯学習イベントの日開催・・・・　23
●愛・地球博ニュース・・・・・・・25
●学びネットあいちからのお知らせ・・・・　25

リカレント学習情報

このコーナーでは、愛知県生涯学習情報システム「学びネットあいち」に登録されている、社会人特別選抜入試等の情報を提供します。

放送大学

テレビ・ラジオ等を活用して大学教育の機会を広く提供すること等を目的として設置された正規の大学

昭和 60 年度から学生の受入れを行っており、愛知県には、平成 4 年に放送大学愛知ビデオ学習センターが設置され、平成 10 年 4 月から放送大学愛知学習センターと改組しています。（中京大学構内）

■平成１６年度第１学期放送大学教養学部・大学院（修士科目生）学生募集について

出願期間：平成15年12月15日（月）～平成16年2月29日（日）

詳しくは、放送大学本部や学習センター、サテライトスペース、主な書店等で無料配布している学生募集要項をご覧ください。

◎放送大学愛知学習センター

〒466-0825　名古屋市昭和区八事本町 101-2　中京大学センタービル4階

TEL　052-831-1771

また、下記のホームページからも資料の請求ができます。

http://www.u-air.ac.jp/hp/

社会人特別選抜入試

社会人が一般の志願者と同様に学力検査を受け大学に入学することは困難なため、入学者の選抜にあたり、社会人に対して学力検査を免除あるいは軽減し、小論文や面接等を中心に、経験や勉強意欲をみることに主眼を置いて行う制度

学校名	募集研究科	募集人員	出願期間	問合せ先
名古屋大学大学院	①法学研究科博士後期課程 高度専門人養成コース ②文学研究科博士前期課程 ③文学研究科博士後期課程 ④生命農学研究科 博士後期課程 ⑤国際言語文化研究科 博士後期課程 ⑥経済学研究科 博士前期課程	①31 名 （研究者養成コースの募集人員を含む。） ②③④⑤⑥若干名	①1/6～9 ②③1/9～15 ④1/6～9 ⑤1/14～20 ⑥1/6～9 受付時間 9:00～16:00 （12:00～13:00 は除く）	①法学部・法学研究科教務学生掛　TEL052-789-2316 ②③文学部・文学研究科教務学生掛　TEL052-789-2207 ④農学部・生命農学研究科教務学生掛 TEL052-789-4967,4010 ⑤国際言語文化研究科事務室　TEL052-789-4881 ⑥経済学部・経済学研究科教務学生掛 TEL052-789-2357,2358
椙山女学園大学 大学院	①生活科学研究科修士課程 食品栄養科学専攻 生活環境学専攻 ②生活科学研究科 人間生活科学専攻 博士後期課程 ③人間関係学研究科 修士課程 人間関係学専攻	①食品栄養科学専攻 6 名（一般選抜・留学生特別選抜・学内選抜を含む） 生活環境学専攻 6 名（一般選抜・留学生特別選抜・学内選抜を含む） ②3 名（一般選抜・留学生特別選抜を含む） ③20 名（一般選抜・学内選抜を含む）	①2/9～2/13 ②2/16～2/20 ③2/2～2/6 （出願にあたっては、出願資格審査が必要 ①1/16②1/23③1/9 までに椙山女学園大学入学センター事務室まで連絡）	入学センター事務室 〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町 17-3 ■入学相談フリーコール 0120－244－887 【受付時間：休日を除く、月～金曜日 9:00～17:00／土曜日 9:00～13:00】 E-mail happy@jim.sugiyama-u.ac.jp

聴講生・研究生

教育課程の全部の履修を目的とする正規の学生と異なり、大学等の授業の一部を履修することを目的として、各大学等の学則によって慣行的に認められてきた制度

科目等履修生

大学学部等で開設されている授業科目の一部を履修し、正規の単位を修得できる制度
言い換えると前記の聴講生に正規の単位が授与できることとした制度

学校名	募集研究科・学部	出願期	問合せ先
名古屋大学大学院	①法学研究科 ②経済学研究科 ③医学系研究科（修士課程） ④工学研究科 ⑤生命農学研究科 ⑥多元数理科学研究科 ⑦国際言語文化研究科	前期：平成 16 年 2 月～3 月 後期：平成 16 年 8 月～9 月 ただし、経済学研究科については前期、後期ともに 3 月 ※詳しい日程については、各学部教務学生掛へお問い合わせ下さい。）	①法学部・法学研究科教務学生掛 TEL052-789-2316 ②経済学部・経済学研究科教務学生掛 TEL052-789-2357 ③医学部・医学系研究科学務課第二学務掛　TEL052-719-1522 ④工学部・工学研究科教務課教務掛 TEL052-789-3974 ⑤農学部・生命農学研究科教務学生掛 TEL052-789-4010 ⑥理学部・理学研究科・多元数理科学研究科教務学生掛　TEL052-789-2808 ⑦国際言語文化研究科事務室 TEL052-789-4881
名古屋大学	①文学部 ②教育学部 ③法学部 ④経済学部 ⑤情報文化学部 ⑥理学部 ⑦医学部 ⑧工学部 ⑨農学部	前期：平成 16 年 2 月～3 月 後期：平成 16 年 8 月～9 月 ただし、経済学部については前期、後期ともに 3 月 ※詳しい日程については、各学部教務学生掛へお問い合わせ下さい。）	①文学部・文学研究科教務学生掛 TEL052-789-2206 ②教育学部・教育発達科学研究科教務学生掛　TEL052-789-2606 ③法学部・法学研究科教務学生掛 TEL052-789-2316 ④経済学部・経済学研究科教務学生掛 TEL052-789-2357 ⑤情報文化学部・情報科学研究科教務学生掛　TEL052-789-4721 ⑥理学部・理学研究科・多元数理科学研究科教務学生掛　TEL052-789-2808 ⑦医学系研究科学務課第二学務掛 TEL052-719-1522 ⑧工学部・工学研究科教務課教務掛 TEL052-789-3974 ⑨農学部・生命農学研究科教務学生掛 TEL052-789-4010
椙山女学園大学	①生活科学部 ②文学部 ③国際ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学部 ④人間関係学部 ⑤文化情報学部 ⑥現代ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ学部	前期：平成 16 年 1 月～2 月 後期：平成 16 年 7 月～8 月 ※　一部の科目（実習・実験・ゼミ科目等）は履修できない場合がありますので、予めご確認ください。	学生部　教務課 TEL052-781-6466（直） E-mail　kyoumu@jim.sugiyama-u.ac.jp 人間関係学部　事務室 TEL0561-74-1186（代） E-mail　ninkan@jim.sugiyama-u.ac.jp
椙山女学園大学大学院	①生活科学研究科 ②人間関係学研究科	前期：平成 16 年 1 月～2 月 後期：平成 16 年 7 月～8 月 ※　一部の科目（実習・実験・ゼミ科目等）は履修できない場合がありますので、予めご確認ください。	学生部　教務課 TEL052-781-6466（直） E-mail　kyoumu@jim.sugiyama-u.ac.jp 人間関係学部　事務室 TEL0561-74-1186（代） E-mail　ninkan@jim.sugiyama-u.ac.jp

■リカレント学習とは？■

リカレントとは、「回帰する」、「還流する」、「循環する」という意味で、リカレント学習は、学校教育を終了した社会人や職業人が、いつでも必要に応じて職場や家庭から学習の場に戻って、職業能力の向上や人間性を豊かにするため生涯にわたって繰り返し学習することです。

学生と社会人のための悪徳商法講座

■契約学習ネットワーク東海の無料出張講座のご案内■

「契約学習ネットワーク東海」は県内の行政書士有志が中心となって、日常の問題意識の中から活動を開始しようと立ち上がりました。若者の被害相談が相次ぐ中、その後の人生が変わってしまうような高額な被害もあり、少しでも「被害者予備軍」の減少にお役に立てばと思います。

講座は、行政書士が中心になって、悪徳商法や契約、法律についてやさしく解説します。クイズや被害例により、潜在的な被害者を減らすことに尽力致します。小学校から社会人まで広くご利用になれますので、ぜひお申し込みください。私たちの実務経験を活かして、より暮らしやすい社会を築いていくお手伝いをしたいと考えています。

【講義内容の一例】

◎悪徳商法の被害例　◎どうやって防ぐか？　◎もし契約してしまったら？　◎「クーリングオフ」について

■開催日・開催場所

主催者の方とご相談の上、決定します

■受講費用（主催者）

交通費実費と資料作成代のみ（営利法人は除く）

■申込み

下記の問い合わせ先に電話かメールでお願いします。

■問合せ先

小坂行政書士事務所　小坂　英雄

〒489-0929　瀬戸市西長根町 58-8

TEL　0561-21-2002　FAX　020-4669-9623

Mail　office-kosaka@aurora.ocn.ne.jp

☆契約学習ネットワーク東海のホームページもご覧ください

http://www5.ocn.ne.jp/~setocity/tokai.htm

【愛知商業高等学校での講座風景】

イベント参加体験記

シェクスピア作“シンベリン”　観劇

生涯学習推進センター運営支援ボランティア

松本　幸子

愛知県芸術劇場小ホールで公演された、子供のためのシェイクスピアカンパニー“シンベリン”を観劇する機会に恵まれ、行って来ました。

プログラムの表題“強い愛は誤解と混乱を乗り越えて成就する”ブリテン王シンベリンと彼を取り巻く人々が織りなす賑やかなロマンス劇、という文字に遠く忘れかけていた心をくすぐられる思いでホールへ入場しました。ホール内は舞台を含めすべて黒・黒・黒…。大劇場とは異なった雰囲気のうちに開演です。

この「シンベリン」という劇は、２０００年以上前にブリテン(今のイギリス)でおきた事がもとになっている話でした。ブリテン王の１人娘イモージェンと青年ポスティマスが王に結婚を反対され、青年は追放されてしまいます。彼を求めて、男装した娘イモージェンがさまざまな人々との出会いの後に彼とめぐり合うまでのロマンス劇でした。

劇中１人で２役も３役も演じる団員もいましたが、まったく違和感なく、さすがプロだと感じました。

２０００年以上も前から人を愛する心、人への思いやりの心は今現在も変わることなく、これからも永遠に続くことでしょう。とてもさわやかな気持ちと感動のひと時を過ごせました。

このイベントは、8/30･31 に開催されたものです。

■お問合せは…

愛知県文化振興事業団

TEL：052-971-5609　　FAX：052-971-5646

http://www.aac.pref.aichi.jp/sinkou/

三河工芸ガラス美術館

巨大万華鏡とガラス作品作りの新感覚ミュージアム
「これもガラス?!」・・・全く新しい感覚のガラス美術館

愛知県南西部にある西尾市の新名所「三河工芸ガラス美術館」は、展示室と体験教室を併設した体感型の美術館です。

展示室にはギネスブック（2002年）にも認定された「世界最大の巨大万華鏡」があります。人が鏡の中に入ると映像と音楽が流れ、生命の起源からビックバンまでを辿る壮大なストーリーが展開されます。宇宙空間を漂うような臨場感が魅力です。

また日本の四季を表現した「彫刻鏡の部屋」は全面鏡貼りで、どこまでも続く草木が幻想的。その他にも自然界の深淵を覗くような作品やステンドランプ、映画の名場面を描いたシネマグラスなどユニークな作品が勢揃いしています。（入館料大人500円、小学生300円）

体験教室ではサンドブラスト、ステンドグラス、フュージング、バーナーワーク、万華鏡の5つのガラス体験コースをご用意（1500円～・予約優先）。スタッフの丁寧な指導で、初心者でも1～2時間でオリジナル作品が作れます。受付は1名から。団体での研修や出張体験も可能で、教職員・組合研修や学生の体験学習、子供会などにご利用頂いています。

近隣の小中学校の総合学習にも協力しており、21世紀を担う子供達に館長自ら熱く夢を語っています。
体験コース以外にも月2回のステンドグラス教室（月3,000円、入会金なし、材料費別）もあります。

住所：愛知県西尾市富山町東郷5番地
TEL：0563－59－3334
http://www.japan-net.ne.jp/~artglass/
＊開館時間：9:00～17:30　休館日：月曜日（祝日の場合はその翌日）

「学びネットあいち」ネットワーク機関の横顔

メ　ナ　ー　ド　美　術　館

メナード美術館

メナード美術館は、日本メナード化粧品の創業者・野々川大介夫妻が中心となり収集した美術作品を広く一般に公開するために、1987年10月、愛知県小牧市に開館しました。所蔵品は、国内外の近・現代美術を主体として約1300点。これらを様々な角度からご覧いただけるよう、同館独自の企画展や特別展を年間6回開催しています。

2004年1月2日～2月22日は、「所蔵企画展　現代日本画と工芸」を開催。平山郁夫や鈴木蔵など、昭和後期から平成にかけて、美術界を担う大家たちの力みなぎる作品や昭和世代の気鋭の作品など全56点を展観します。また茶席（1月2日～4日）や講座（2月7日）などの催しもございます。

2月25日～4月25日は、「所蔵企画展　四季・春　併催　特集展示／シャガール版画Ⅰダフニスとクロエ」を予定。春の花にちなんだ屏風をはじめ、桃、桜などの花々が織りなす春の華やぎを、速水御舟や熊谷守一など所蔵の日本画と洋画にみます。併催では、古代地中海を舞台に繰り広げられる少年少女の恋物語を石版画（リトグラフ）にしたシャガール版画集の最高傑作といわれる《ダフニスとクロエ》全42点を展示。ぜひご覧ください。

住所：小牧市小牧5-250
TEL：(0568)75-5787
FAX：(0568)77-0626
E-mail：museum@menard.co.jp
http://www.menard.co.jp/museum/

御利用ください　統計資料室

愛知県企画振興部統計課統計資料室

統計資料室は、愛知県統計課が設置している資料室で、愛知県をはじめ、国、都道府県、県内市町村等が刊行している各種の統計資料（人口・労働・賃金・家計・物価・商業・工業・事業所統計など）約２７,０００冊を収集・整備し、どなたでも自由にご利用できます。

情報化時代の今、各種統計データはインターネット等で収集できますが、当資料室では古い統計資料も数多く収蔵しております。一例を挙げますと、愛知県統計書（現在の書名：愛知県統計年鑑）は明治４１年から毎年刊行（一部欠号）しており、時系列で愛知県の各種データを収集するのに有用な総合統計書となっています。

また、愛知県統計課のホームページ（Web統計あいち）では、資料室や新着資料（毎月更新）のご案内とともに、資料書名を分類別に一覧できる資料目録も掲載していますので、ご希望の統計資料を探すのにとても便利です。お越しになる前にご覧ください。

一部の図書を除き、貸出し（１人５冊まで、３日間）、コピー（有料・１枚１０円）も可能です。学習の場として、是非ご活用ください。

住所：名古屋市中区三の丸三丁目１番２号
　　愛知県自治センター２階
TEL：代表　052－961－2111（内線 2260・2261）
　　ダイヤルイン　052－954－6108
利用時間：平日午前９時～午後５時15分（休館日　土曜、日曜、祝日、年末年始）
交通機関：地下鉄名城線市役所駅下車（５番出口から徒歩約１分）
http://www.pref.aichi.jp/toukei/shiryo/shitsu.html（統計資料室の案内のページです）

来館者の感想

生涯学習推進センター運営支援ボランティアが訪れた時の感想です。

◆三河工芸ガラス美術館

印象に残ったのが“泳ぐカエル”。回転する円盤上を、手足を伸ばしたり縮めたりして泳いでいるように見えます。淡い緑色の光を放つ12匹のカエル達。その優雅な動きに時間を忘れて思わず見とれてしまいました。

◆統計資料室

統計課、名称からの印象のみでは敬遠してしまう方も多いのではないでしょうか。私もその一人でした。しかし、実際統計資料室に伺った後は完全に変心したのです。興味津々の連続。昨今は民間のリサーチ業者のデータもありますが、こちらの資料室に蔵書されている統計は総務省認定の厳格な規定を遵守したものであり、信頼性も高いのです。開館日は平日限定ですが、利用者も多様で県民に慣れ親しまれています。統計を調べても疑問ばかりで困ってしまいそうと考えている方、職員の皆さんが分かりやすく丁寧に解説してくれますからご安心下さい。先ずは、WEB統計あいちにアクセスし事前に検索していくと希望する統計が把握しやすいのでお勧めです。愛知県統計資料室、是非一度訪れてみて下さい。

◆メナード美術館

秋雨の中、そのうっとうしさを忘れさせるかのような、清々しい美術館へ行かせてもらいました。始めておとずれた、メナード美術館は、とても風格のある、こじんまりとした美術館であるが、訪れる人がとてもゆっくり、ゆったりと廻れる館内でした。私が訪れた日の美術館には、高村光太郎と智恵子さんの作品の数々が展示されていました。

智恵子抄で高村光太郎さんの名前は、記憶にありましたが、今回美術館を訪れ改めて光太郎、智恵子さんの夫婦愛、生涯愛を感じました。力強い「手」や「せみ」など、圧巻である光太郎さんの作品、和紙のちぎり絵の数々、頭がこわれかけた智恵子さんの潜在能力の作品が、展示されていました。久しぶりに、こうした作品を見て、とても良い時間をすごせました。

メナード美術館では、年に５回ほど、年間テーマを決めて作品を展示されているようです。

美術館へお出かけになり、すてきなひと時をすごしませんか。

「ネットワーク機関」とは生涯学習に関する情報を「学びネットあいち」に提供してくださる生涯学習関連機関・団体です。
※随時募集しています。詳しくはホームページをご覧ください。
http://www.manabi.pref.aichi.jp/

ボランティア活動紹介

今回は西三河地区特集です。

杉　浦　　彰

（H14 養成講座受講生）

活動場所：棚尾区民館
棚尾公民館

連絡先：碧南市教育委員会
生涯学習課
TEL 0566-42-3511

父親の子育て、地域ぐるみの子育てを

保護司として非行に走った子どもたちと接する中で、家庭教育の大切さや父親の子育て参加の大切さを痛感し、子育てネットワーカー養成講座を受講しました。

現在、棚小おやじの会の一員として、親子のふれあいの機会づくりに取り組んでいます。

９月に実施した親子ボート乗り教室では、９０人の親子が参加し、キッズボートやバナナボートに乗りました。そして、その後バーベキューを食べながら、親子で語り楽しいひとときを過ごしました。

１２月には、もちつき大会を実施しました。家庭で餅をつくことはほとんどありません。慣れない手つきで杵を振り上げ、親子で餅をつく。自分でついた餅をほおばる子どもたちの顔は満足そうに輝いていました。

以前に比べると父親の参加も随分増えてきました。しかし、まだまだ限られた人たちです。そこで、２月２８日に映画「スクールウォーズ」のモデルになった山口良治先生を招いて講演会を実施します。父親の子育て参加、地域ぐるみで子どもを育むことの大切さを考える機会になればと思います。

子どもセンター情報誌の作成を通して

へきなん子どもセンターを立ち上げて３年が経過しようとしています。そして、１月には第 11 号を発行します。イベント情報を提供するだけでなく、子育て情報や親子で遊べる身近な施設紹介等を特集として加えています。表紙も手づくりのデザインで親しみやすいものを心がけています。毎回楽しみながら作っていますが、情報誌を作成するようになってから、街なかを歩いていても今まで気づかなかった発見ができるようになりました。

今年度から公募による 4 名のホームページ作成員が加わりました。カレンダーからの検索も取り入れ、利用しやすいページづくりをしています。

現在、行政だけでなく、大学生やおやじの会、文化協会など地域の多くの方により、子ども向けの体験活動の機会が作られています。このような情報をまとめて提供していくことは意義あることだと思います。

昨年、市の子育てネット会議に参加し、子育てサークルの連携と新たなサークルの立ち上げに取り組みました。今後も子どもセンターの活動を通して、子どもに関わる団体のネットワーク化を考えていこうと思います。

多田　きよみ

（H12 養成講座受講生）

活動場所：へきなん子どもセンター
（碧南市文化会館内）

連絡先：碧南市教育委員会
生涯学習課
TEL 0566-42-3511

子育て中の方を応援いたします。

私たち「ママハウス」は、かりやしファミリー・サポート・センターの援助会員が集まってできたボランティアグループです。「お母さんやお父さんが講習会や講演会に参加できる機会を増やそう」「少しでもお母さんやお父さんにリフレッシュしていただこう」と集団で託児を行っています。お母さんやお父さんのかわりに、お子さんが安心して時間を過ごすことができるようにと心がけて活動をしています。

「ママハウス」の名前は、お母さんがお家でお子さんを見ているような託児ができるようにと名づけました。不安や戸惑いで泣くお子さんを、１人ずつ抱っこし、あやし、歌を歌ったり、おもちゃで一緒に遊んだりすると、時間とともに泣き止み、遊びはじめるようになります。そんな様子をほほえましく思っています。また、私たちも昔を思い出したり、抱っこする暖かさを感じたり、自分の子育てを見つめなおしたり・・・。「ママハウス」にとっても、そんなやさしい時間が流れて行きます。

ママハウスの活動は平成１３年７月１日からはじまり、１年目は、かりやしファミリー・サポート・センターの交流会や講習会の託児が主でしたが、１４年度はサークル活動やボランティア団体のお手伝いや託児の依頼も増えました。１５年度は刈谷市臨時保育室設置事業が開設されたことにより、さらに活動の幅が広がりました。

ママハウスのメンバーは、かりやしファミリー・サポート・センターの援助会員であることが条件ですが、かりやしファミリー・サポート・センターの会員になるには刈谷市在住であれば誰でもなれます。ぜひ皆さんも私たちの活動に参加しませんか？子育て支援の輪の中に入りませんか？

少し前の子育ては、近所の方や周りの方に助けていただいて子育てを楽しんできましたが、時代の流れとともに近所づきあいも薄れてきました。そんな中で子育てをがんばって見える方の少しでもお役にたてばと思って活動しています。

なお、ママハウスの活動は有償で行っています。１人派遣すると１時間６００円～７００円になり、２時間以上２人から派遣します。ぜひご依頼をお待ちしています。

マ　マ　ハ　ウ　ス

代表者　：岩上　滋子
活動場所：刈谷市内の公共施
連絡先　：刈谷市神明町１－１０
かりやしファミリー･サポート・センター内
TEL：0566－61－2720

生涯学習推進ホームページ運営ボランティア
…幡豆の好きな人たちが幡豆の役に立つことを…

ボランティアグループ「やろまいネット」は、幡豆町の生涯学習のホームページ「やろまい館」のコンテンツの作成や、メンテナンスを自主的に行うために、平成１２年にスタートしました。メンバーは、30 代から 70 歳に近い人までさまざまですが、それぞれホームページを主としたＩＴに関心を持ち、自分のホームページを持つ人もあります。全員に共通するところは、自分の住む町を愛し、幡豆のために役立ちたいという気持ちが強いところでしょう。

スタートのきっかけは、幡豆町の公式ホームページについて、住民として何か協力できることはないだろうか、と数人の有志が話し合ったところからでした。その話し合いの中から、いつもよく出入りしている中央公民館の行事の情報や、生涯学習サークルの紹介、地域の四季のようすなどを中心としたホームページを立ち上げて、公式ホームページにリンクする活動が始まりました。現在では町立図書館の新着図書の紹介のページなども受け持つまでになっています。　自主的な活動といっても、公式ページにリンクする以上、行政サイドとの連絡は大切なので、内容を更新するときには、メンバー全員で検討したうえ生涯学習課の決裁をとり、間違いのない運営ができるよう心がけています。

原則として月に１度のミーティングをしていますが、ほとんどのメンバーが日中は仕事を持っているので、顔を合わせる機会が夜しかありません。また全員がそろうことも難しい状況です。しかし、お互いの連絡は電子メールのやりとりによって全く問題はありません。メンバーの専用メーリングリストを置いてあるので、それを利用して、ほとんど毎日、それぞれの分担している作業内容を報告しあったり、故障内容を相談したり、にぎやかです。毎日会合しているのと変わりがありません。

また、ホームページのメンテナンスをするだけでなく、メンバー同士の研修として、サーバーの組み立てを実習したり、小学校の親子パソコン教室の講師を受け持ったりするなどの活動もしています。

現在のメンバーは８名で、幡豆町中央公民館に事務局を置いています。活動の内容は、実際にホームページを見ていただくのが一番早いので、どうぞ下記のＵＲＬをご訪問ください。

http://www.katch.ne.jp/~h-koumin/

氏　　名	やろまい Net（代表者：鈴木一夫）
活動場所	幡豆町中央公民館　他
連絡先	〒444-0702　幡豆町大字寺部字林添89-1　幡豆町中央公民館
連絡先電話番号	TEL　0563-63-0130 FAX　0563-62-2800 Mail　syogai@town.hazu.aichi.jp URL http://www.katch.ne.jp/~h-koumin/

藤岡　喜美子
活動場所：健康文化センター、
中小口コミュニティーセンター、
保育園など
連絡先：〒480－0100
丹羽郡大口町大字小口字
宮の前１２の５
TEL　0587－95－5289
Mail　kimi7@m10.aipha-net.ne.jp

ひろがれ！子育て支援の輪！

こんにちは！大口町「子育てネットワーカーさくらんぼ」です。かわいいお子さんの笑顔はなにものにもかえがたいものです。でも毎日の子育ては大変と思っている子育て真っ最中のみなさんのお手伝いをします。子育てネットワーカーは専門家でも指導者でもありません。地域の中の身近に相談にのってくれる仲間です。私達は、生涯学習課「親子ふれあい広場」の開催、保育園「すくすく広場」のお手伝い、自主事業「子育てサロンわいわいクラブ」など、現在子育て支援センターのない大口町で、誰もが「ふらっとよれる」「ほっとできる」時間と空間を用意しています。たくさんの親子の笑顔に出会えることがとても幸せです。人と人とのつながりを大切にし、一緒に子育てを考えながらともに成長しましょう。

URL　http://www.gojo-sakura.com/npo/o-konet/

ボランティア活動紹介～子育てネットワーカー編～

親　子　ふ　れ　あ　い　ひ　ろ　ば

蒲郡市の「親子ふれあいひろば」は、入園前親子４０組を広報で募集して行います。内容は、保健センター内プレイルーム、講座室での「保健士さんのお話やご指導」「プール遊びやおやこ遊び」です。また、児童館での「運動会」や「人形劇」と、本年度から新しくネットワーカーに加わった先生達による「３Ｂ体操」を行っています。メインは「バス旅行」です。本年度は、大きい子組（ぴー組）は豊橋動植物園、小さい子組（ひよこ組）は豊川市にある、ぎょぎょランドに行きました。どちらもお天気に恵まれて、楽しい思い出ができたようです。

毎年、たくさんの「かわいい笑顔」にあえるのを楽しみに、生涯学習課の先生達とお世話させていただいています。

大南　文子
活動場所：保健センター、児童館
市民会館
連絡先：蒲郡市教育委員会　生涯学習課
TEL　0533-66-1167

いんたびゅー

「自分の楽しみが相手の喜びになる生きがいづくり。私からあなたへ、あなたからあなたがたへ。」

話し手：奥村具子さん

〔生きがい情報士、福祉レクワーカー〕

聞き手：森　勝昭さん

〔生涯学習推進センター運営支援ボランティア〕

〔生涯学習インストラクター〕

森：４月からあいち生涯学習インストラクターの会が立ち上がり、活動に参加していますが、今日は生涯学習１級インストラクターの資格を持ち、現在お勤めをしながらあいち生涯学習インストラクターの会でも運営委員をやっておられる方のお話を聞かせていただいて、多くの方たちの参考になればと思います。
現在お勤めを持っておられるのに、１級インストラクターの資格をとられた動機はどんなことでしょうか。
奥村：１級インストラクターを修得する前に「健康生きがいづくりアドバイザー」として、勉強している中で、生涯学習を定着させるためには高齢者が打ち込めるだけの内容の、教師と生徒が交流しあう教授法が今後開発される必要があるということを学びました。生きがいづくりにも厚みを持ちたいし、生涯学習の教師にでもなりたいなあという思いから生涯学習インストラクターを修得しました。
森：「健康生きがいづくりアドバイザー」の講習を受けてみようと思われた動機は？
奥村：もともと、レクリエーションとか音楽とかゲームとか、そういうことから生きがいづくりをやっていきたいという気持ちがあったので始めました。愛知県健康生きがいづくりアドバイザー協議会で事務局の書記を手伝っていますが、今までに「生涯現役・社会参加リーダー研修会」「健康・生きがいづくりの集い」などをやりました。退職されて、社会に貢献したいとか、生きがいを持ってという方の参加が多いが、生涯学習と重なる部分が往々にあります。
森：生涯学習そのもののコンセプト、構想は、さまざまな場所であらゆる学習を自発的にやろうとする意気込みですよね。
奥村：そうですね。高齢になっても出来る限り意欲を持ってやっていこうとする気持ちですね。
森：職場では同じような考え、同じような方向で活動されている方はおみえですか？
奥村：職場では、こういう活動の話はしていません。アドバイザーの資格を持っていると、自分が前向きに進もうという思いになります。
森：ボランティア活動を通じて感じたことは？
奥村：ボランティア活動は今まで恵まれない人とか、社会的弱者のためにという、慈善的な、一方通行的に行われる活動というイメージがありましたが、現在では互いに出来ることを、他者や社会のために行うということに変わってきている、というように思う。結局、このような活動を通して多くのものを与えてもらい、楽しいとか感動できるとか、友達が出来るということを感じています。
森：「健康生きがいづくりアドバイザー」については？
奥村：今年８８歳になる母が、気持ちも若く元気で楽しく過ごしている。母は私に「一生勉強ですよ」と話しています。生きがいとは、与えられるものではなく自分自身で見つけ出すもので十人十色ですね。
森：最後に今後、現役の人たちに生涯学習についてのアドバイスがありましたらお願いします。
奥村：自分の趣味を持って生き、自分の楽しみが相手の喜びになる生きがいづくり。私からあなたへ、あなたからあなたがたへ、ということで生きがい感が高まり、広がっていくというのも大事かなと感じています。独りよがりの生きがいは消えやすい、これも大事なことだと思っています。
森：ありがとうございました。

平成１５年１１月１３日（木）　13：30～14：30　生涯学習推進センター情報ラウンジ

50年を迎えた瀬戸市の公民館活動とこれから

～瀬戸市～

昨年、50周年を迎えた瀬戸市の公民館活動には、①小学校区に1館の地区公民館の設置②地域住民による公民館運営組織③個性豊かな公民館事業、といった特色があります。

①「小学校区に1館の地区公民館の設置」

瀬戸市では昭和28年に地区公民館第1号として陶原公民館をはじめ9つの地区公民館が誕生し、その後も各小学校区で建設が進められ、昭和52年の八幡公民館の完成により市内小学校区すべてに地区公民館19館が設置されました。

②「地域住民による公民館運営組織」

これらの地区公民館では、19館それぞれが運営委員会を組織し、公民館利用者をはじめ、学校・PTA・消防団・婦人会など各種団体からも委員が参加し、1館あたり40名から100名の委員が公民館の各種事業の先頭に立って活動しています。地区公民館には市の職員は配置されず、館長も地域住民から選ばれた方々です。

③「個性豊かな公民館活動」

地区公民館では、運営委員を中心に地域の特色を活かした個性豊かな活動が実施され、小学校区ごとに公民館主催で行われる成人式や、市からの助成を受けた生涯学習の講座、地域に密着した公民館祭りや広報紙の発行などが行われ、各公民館ではクラブ・サークル活動も年々盛んになっています。一例として、古瀬戸公民館で活動する古瀬戸吹奏楽団は、昭和28年の公民館設置と同時に活動が始まり、定期演奏会や福祉施設への慰問など多彩な活動を続け、平成5年に厚生大臣表彰を受けるなど、瀬戸を代表するクラブに成長しました。全国的にも珍しい地区公民館所属の吹奏楽団として活躍しています。

こうした歴史ある活動に加え、新たな公民館活動として、子育て支援への対応、学校週5日制と学社融合への対応、IT教育への対応の3点を重視しています。

「子育て支援への対応」では、地域内にマンション建設が相次ぎ、若い世代の家族が増えている水南公民館で「すいなん子育てひろば」を開催、仲間づくり、育児相談などの機会を提供しています。さらに、山口、祖母懐公民館でも育児サロンが開催されるなど、さまざまな試みが始まっています。

「学校週5日制と学社融合対応」では、西陵公民館が地区の小学校校庭にビオトープをつくり、その活動を通して家庭、学校、地域の連携に大きな役割を果たしました。また、長根公民館でも地域ぐるみでこどもの育成を目指す「親子のつどい」と「移動児童館」を開催しています。

「IT教育への対応」

既出の水南公民館や長根公民館をはじめ、いくつかの公民館でITをテーマにした講座が行われ、高まる地域住民の学習意欲に対応しています。

以上、ご紹介しましたように、瀬戸市では新しい時代に対応した公民館活動として、地域の生涯学習の拠点である地区公民館が、地域の人たちの手によって、人と「家庭・地域・社会」との新しい関係を創造していく場となることを目指して活動しています。

「古瀬戸吹奏楽団」活動風景

「生涯学習イベントの日」開催

愛知県生涯学習推進センターの開所を記念して、11 月 22 日(土)にウィルあいちと生涯学習推進センターを会場として、『生涯学習イベントの日』を開催しました。ウィルあいち会場では、「私のターニングポイント～私の生涯学習～」と題して、アグネスチャン氏の基調講演を、その後、愛知教育大学教授の斉藤秀平氏をコーディネーターに「生涯学び続けるこころ」と題してシンポジウムを行いました。当日はやや肌寒い天候にもかかわらず、600 人以上の方が会場に訪れ、熱心に話に耳を傾けていました。

また、生涯学習推進センター会場では、31 に及ぶ団体が参加し、写真で紹介するようないろいろなイベントを行いました。

〔ラウンジコンサート〕

〔体験ワークショップ〕

〔学習サークルの発表〕

〔学習サークルの展示〕

この他にも、県陶磁資料館による陶磁器の展示・ミニレクチャーやあいち健康プラザによるヘルシートーク、農村輝きネット・あいちによる物産展、パソコン入門講座などを行いました。来館者も 600 人を越え、一日中活気にあふれ、生涯学習の楽しさとすばらしさを多くの方に知っていただくことができました。

愛地球博 ニュース

県パビリオン「あいち・おまつり広場」催事参加者募集中！

愛知県では、長久手会場に出展する県パビリオンの「あいち・おまつり広場」における催事参加者を募集しています。愛知の伝統が持つ力と美を備え、国際博覧会という国際的なお祭りの場にふさわしい華やかなデザインを有する県パビリオンのおまつり広場でエネルギッシュにパフォーマンスし、世界の国々や日本全国から訪れる人々に向けて、素晴らしいメッセージを送りませんか。ふるって、ご応募ください。

長久手会場県パビリオン
イメージ図

参加期日：愛・地球博開催期間中（2005年３月25日から９月25日まで）
参加内容：ステージ・パフォーマンス参加、体験教室の開催
参加費用：会場及び基本設備使用料などは無料。参加のための旅費や運営経費などは参加者負担となります。
募集締切：平成16年１月15日（木）
申込方法：所定の申込書に必要事項を記入して、郵送又はＦＡＸで下記まで申し込んでください。詳しくはホームページ（http://www.pref.aichi.jp/expo/）をご覧ください。
問合せ先：愛知県国際博推進局参加出展課催事グループ
〒４６０－８５０１（住所不要）
電話 052－954－6633　ＦＡＸ 052－953－1807

学びネットあいちからのお知らせ

情報提供機関を募集してます！

学びネットあいちでは生涯学習に関する情報を提供してくださる情報提供機関（「ネットワーク機関」と呼んでいます）を募集しています。

■メリット■
◎県内の学習者が集う窓口から情報発信できる！
◎関係機関とネットで交流、情報交換できる！
◎ホームページの１メニューとして活用できる！

情報登録は無料で、登録操作は簡単です
登録方法などの詳しい内容はホームページまたは生涯学習推進センターまでお問い合わせください。

学びネットあいち
http://www.manabi.pref.aichi.jp/
愛知県生涯学習推進センター
TEL　052-961-5333
Mail　info@manabi.pref.aichi.jp

学びネットあいち 愛知県生涯学習情報システム とは？

愛知県生涯学習情報システムの愛称で、生涯学習機関が持っている生涯学習情報をインターネットを通じて総合的に提供するシステムです。また、文化財の動画や大学の公開講座の講演録なども提供しています。
ぜひ一度、アクセスしてください。

生涯学習推進センターからのお知らせ

「学びネットあいち」学習コンテンツの紹介

学びネットあいち
愛知県生涯学習情報システム
http://www.manabi.pref.aichi.jp/

講座・講演録

愛知県立大学公開講座講演録

◆「愛知県の自然」

大きな河川や平野に恵まれている愛知県の自然の歴史、人々との関わりを説明します。

文学部　山田正浩教授

◆「愛知県の歴史」

○近世尾張の産業　－瀬戸窯業の展開－

瀬戸窯業の歴史の中から、瀬戸窯業発展の最大の要因は何かを考えていきます。

文学部　大塚英二教授

○尾張の古代社会　－尾張国正税帳の世界－

「尾張国正税帳」を通して、尾張地域の古代社会の様子について説明します。

文学部　丸山裕美子助教授

◆「愛知県の歴史地理」

○一条里地割とその解釈をめぐって

「条里地割」について、愛知県に残っている例や研究の流れ等を紹介していきます。

文学部　米家泰作助教授

ビデオコンテンツ

他にも種類の豊富な学習コンテンツを取り揃えていますので、皆様のアクセスお待ちしています。

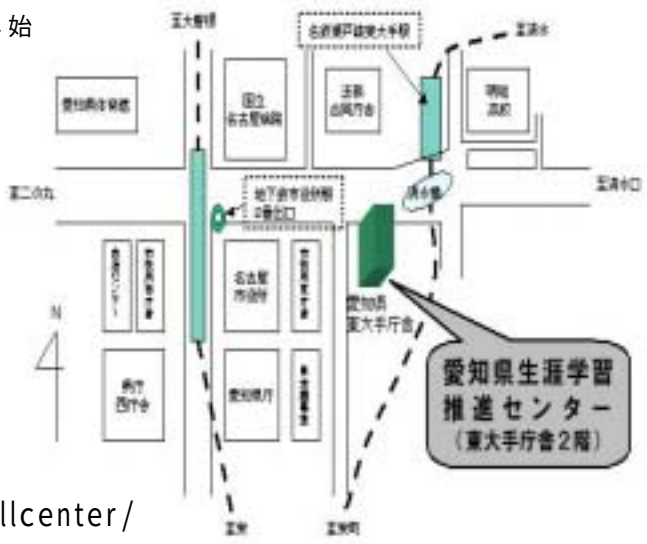
愛　知　県　生　涯　学　習　推　進　セ　ン　タ　ー

開館時間　9:00～21:00　休館日　日曜・年末年始

電　話　052－961－5333

FAX　052－961－0232

交通のご案内
○地下鉄「市役所」駅２番出口東へ徒歩約３分
○名鉄瀬戸線「東大手」駅南へ徒歩約４分
○基幹バス「市役所」下車東へ徒歩約５分
駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。



Eメール　syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp

ホームページ　http://www.pref.aichi.jp/kyoiku/shogai/llcenter/

愛知のまち　～小牧市～

《こまきっ子のイキイキとした活動の場　―わくわく体験広場―　》

小牧市東部の「市民四季の森」駐車場の北に、休耕田を利用した子どもたちの自然体験の場『わくわく体験広場』があります。ここでは、地元住民や各種団体の代表で組織された小牧市こども自然体験活動事業委員会による様々な取組がなされ、こまきっ子たちに親しまれています。

３月には親子でジャガイモづくりにも挑戦しました。種いもの植付け、芽欠き、草取りの一連の作業を自分たちの手で丹精込めて行った結果、６月にはおいしいジャガイモの大収穫となり、どの親子も満面の笑顔に満ち溢れていました。

５月と７月には休耕田に水を入れた池に魚を放流し、１，０００人を超える子どもたちがタモなどで思い思いに魚をつかまえて歓声を上げました。

１０月のサツマイモ掘りでは５００人の子どもたちが畑の中から出てくる大きなサツマイモに目を輝かせていました。

自然体験が子どもたちの心を豊かにしてくれることを信じて、わくわく体験広場は今、静かに冬のときを過ごしています。

いきいきあいちっ子キャンペーン
イメージマーク

編集・発行／愛知県教育委員会生涯学習課　生涯学習推進センター
平成 16 年 1 月　　10,000 部発行
〒460-0001　名古屋市中区三の丸三丁目 2 番 1 号　電話 052-961-5333

この印刷物は古紙再生紙を使用しています。